

家庭科第1学年年間指導評価計画

学 期	内 容	時 間	評 価 規 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学 期	A 家族・家庭生活 (1)自分の成長と家族・家庭生活	1	・自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解するとともに、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。		・これまでの自分の生活をふりかえり、自分の成長と家族や家庭生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	B 衣食住の生活 (1)食事の役割と中学生の栄養の特徴 (2)中学生に必要な栄養を満たす食事	12	・生活の中で食事が果たす役割や中学生に必要な栄養の特徴、健康によい食習慣について理解している。 ・栄養素の種類とはたらきが分かり、1日分の献立作成の方法について理解している。	・健康によい食習慣や中学生の1日分の献立について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・健康によい食習慣や中学生の1日分の献立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
2 学 期	B 衣食住の生活 (4)衣服の選択と手入れ (5)生活を豊かにするための布を用いた製作	15	・衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、衣服の適切な選択、計画的な活用必要性、材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解している。 ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	・衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
3 学 期	B 衣食住の生活 (3)日常食の調理と地域の食文化 (7)衣食住の生活についての課題と実践	7	・用途に応じた食品の選択、食品や調理道具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方、地域の食文化について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。 ・食生活の中から問題を見いだして課題を設定し、その解決に向けてよりよい生活を考え、計画を立てて実践することができる。	・日常の1食分の調理について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・日常の1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
主 な 評 価 方 法			定期考査・小テスト・実技テスト・実習など	定期考査・小テスト・実習・ワークシートなど	ポートフォリオ・ワークシート・小テストなど